

大会報告書

「青少年のための科学の祭典」・北茨城大会報告書

- 主催 青少年のための科学の祭典2022・北茨城大会実行委員会
公益財団法人日本科学技術振興財団
- 後援 文部科学省、茨城県教育委員会、北茨城市、北茨城市教育委員会、北茨城市商工会、
茨城県教育研究会理科教育研究部、茨城県高等学校教育研究会理化部、
茨城県高等学校教育研究会生物部、茨城県高等学校教育研究会地学部、全国科学館連携協議会、
全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、
日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、
一般社団法人日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、
一般社団法人日本物理学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、
一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、
一般財団法人日本私学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、
公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、
一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会
- 協賛 北茨城市内企業 他
- 会場 北茨城市立明德小学校（〒319-1545 北茨城市磯原町木皿726）
- 開催日時 令和4年11月20日（日） 8:30～15:30 開催
- 来場者数 240人
- 出展数 18ブース出展
- 出展タイトル一覧
1. 竹とんぼを作ろう
 2. ガリガリとんぼを作ろう
 3. OBAKEスライムをつくろう！
 4. あれ？はずれない！どうして？！
 5. 虹のこまをつくろう
 6. 太陽を見よう
 7. 光で固めて作るストラップ
 8. 「鳴き砂」について知って楽しもう
 9. アンモナイトやサンヨウチュウなどの化石のレプリカを作ろう！！
 10. クリップモータを作ってみよう！
 11. 岩石薄片を作って見てみよう
 12. 電気を使わないメッキ
 13. 草木染に挑戦しよう！
 14. 環境カルタで学ぶSDGs・環境問題！

15. テトラミノで遊ぼう
16. コップで教訓茶碗をつくろう
17. インクと水で紙に花を咲かせよう
18. 海藻しおりを作ろう！

■製作物

- ・実験解説書 : A 4 版／表紙 4 色・中 1 色／ページ数 3 5 ページ／
製作部数 : 5 0 0 冊
- ・チラシ : A 4 版／表紙 4 色、裏 1 色／製作部数 : 4, 0 0 0 枚
- ・ポスター : A 2 版／表紙 4 色／製作部数 : 8 0 枚

■広報活動

チラシは、北茨城市内小中学校全児童生徒全員 2, 8 6 3 名、
北茨城市内幼稚園児 2 8 9 名、学校、幼稚園を通して配付した。
ポスターは、北茨城市内各学校・幼稚園、北茨城市公共機関等に貼付した。

■その他

- ・ブースの 2 割強を市内小・中学校の教員が担当している。
- ・2 年間、新型コロナのために中止しており、今回は 3 年ぶりの開催であった。そのため、参加者に入場制限をかけたり、体験場所が区切られるよう小学校を会場にしたりして対応した。
- ・子どもたちと保護者合わせて 2 4 0 人程度の来場者であった。参加した子どもたちは、様々なブースで目を輝かせながら、生き生きと活動する姿が見られ、「科学の楽しさやすばらしさ」を体験することができた。また、来場者のアンケートには、「普段体験できないことばかりで子どもたちは興味津々で、親もいっしょに楽しんで科学を学ぶことができました。」「また来年も参加したい。」という感想がたくさん寄せられた。以上のようなことから、この大会の意義を改めて実感し、次代を担う子どもたちが科学への興味深さや感動を大いに味わうことのできる機会を続けていきたいと強く感じた。